

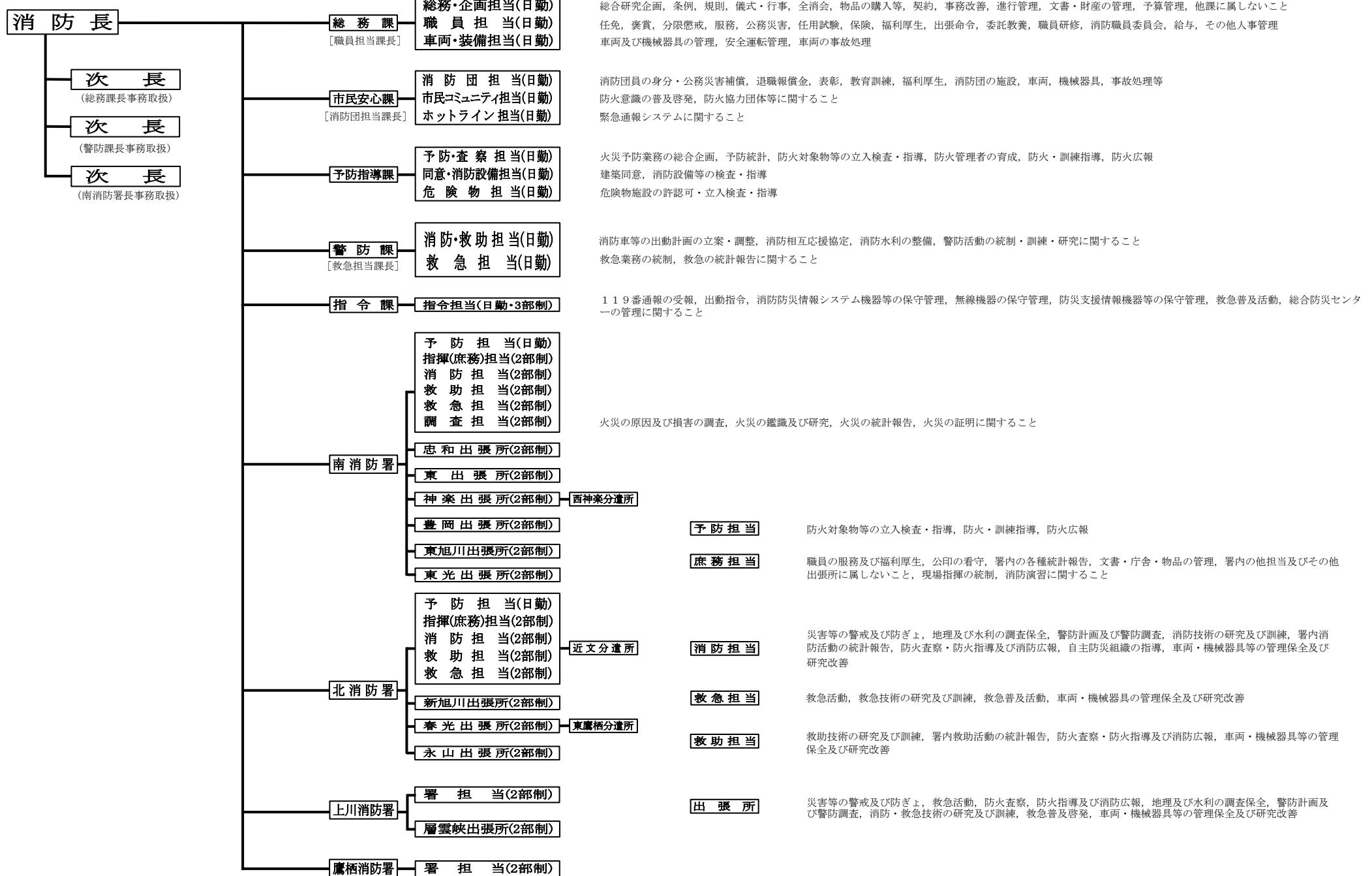
II 消防の現況

1 總務編

1 組織と事務分掌

本部5課 4署 10出張所 3分遣所

【H30.4.1】



2 消防予算と事業

平成30年度（2018年度）の旭川市一般会計予算は、1,553.1億円で前年度と比較して2.2%減となっている。

消防予算にあっては、住民が安心して暮らすことができる安全なまちづくりを目指し、34億6,046万円が計上されている。

過去5年間の当初予算

(単位：千円)

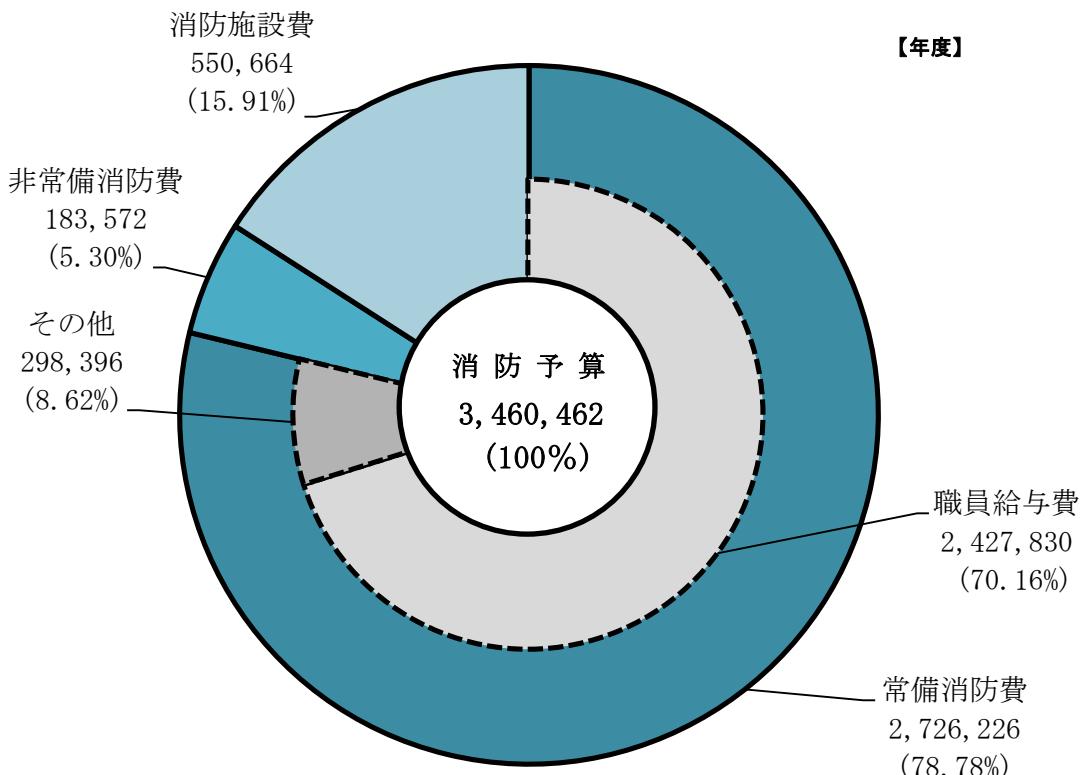
区分 年度	市一般会計予算 A(千円)	消防予算 B(千円)	$\frac{B}{A} \times 100$ (%)
平成26年度	156,200,000	3,100,839	2.0
平成27年度	158,420,000	3,186,425	2.0
平成28年度	157,100,000	3,199,013	2.0
平成29年度	158,850,000	3,229,609	2.0
平成30年度	155,310,000	3,460,462	2.2

消防予算内訳

(単位：千円)

区分	平成30年度予算額	平成29年度予算額	増減
市一般会計	155,310,000	158,850,000	△ 3,540,000
消防費 (一般会計比)	3,460,462 (2.2%)	3,229,609 (2.0%)	230,853 -
常備消防費	2,726,226	2,704,496	21,730
非常備消防費	183,572	193,553	△ 9,981
消防施設費	550,664	331,560	219,104

消防費予算構成比（単位：千円）



※ 上川町及び鷹栖町が本市に委託している消防事務以外の事務（消防団事務、消防水利等）に係る予算額は含んでいない。

主な事業

（単位：千円） 【年度】

事業名	主な事業内容	事業費
消防自動車整備費	<ul style="list-style-type: none"> ・救助工作車（Ⅲ型）1台購入 ・高規格救急自動車2台購入 ・高度救命処置用資機材2式購入 	223,749
高齢者等防火安全推進費	<ul style="list-style-type: none"> ・緊急通報システム通報機器(200組)整備 	75,975
救急高度化推進費	<ul style="list-style-type: none"> ・救急救命士等養成 	11,056
消防防災指令センター更新整備費	<ul style="list-style-type: none"> ・消防防災指令センター更新 	222,070
消防活動資機材整備費	<ul style="list-style-type: none"> ・消防活動用資機材(面体・空気呼吸器等)の購入 	4,420
消防庁舎整備費	<ul style="list-style-type: none"> ・永山出張所庁舎外壁改修 	2,063
消防団活動推進費	<ul style="list-style-type: none"> ・消防団員防火衣貸借 	7,776

3 消防職員

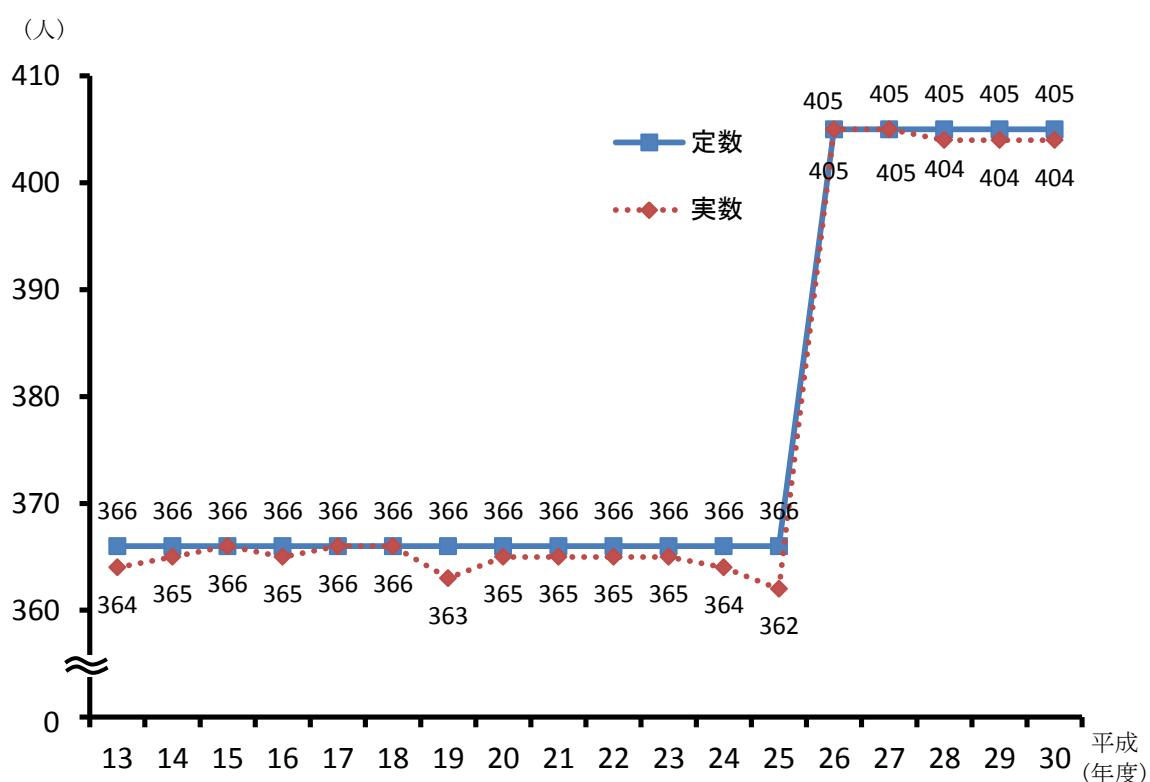
消防職員数

(単位:人) 【平成30.4.1】

合 計	消防吏員									その他		
	小計	消防正監	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	小計	事務職員	技術職員
	404	404	1	3	21	70	53	158	60	38	0	0

※ 派遣・研修中の職員を含む。 ※ 市出向中の職員8人を除く。

消防職員数の推移



※ 平成26年度以降の数値は上川署配置職員及び鷹栖署配置職員を含む。

消防吏員採用試験状況

(単位：人) 【年度】

区分		総 数		
		大 卒	短 大 卒	高 卒
応募者数	117(3)	58(1)	1(0)	58(2)
受験者数	95(3)	46(1)	1(0)	48(2)
合格者数	12(2)	6(0)	0(0)	6(2)
採用者数	12(2)	6(0)	0(0)	6(2)

※ ()内は女性の人数

公務災害発生状況

(単位：件) 【年度】

種別	項目	発生件数	療養状況			
			1週間未満	1か月未満	1か月以上	その他
火災出動		0	0	0	0	0
救急出動		1	0	0	1	0
訓練		1	0	0	1	0
点検整備		0	0	0	0	0
その他の		0	0	0	0	0
合計		2	0	0	2	0